

# 2022 APAS Concurso de Qualidade dos Cafés

## Campeão

APAS生産者協会品評会  
優勝

## Sítio Santa Barbara

サンタバーバラ農園

Jose Marciano



### Jose Marciano ジョゼ・マルシアーノ

ジョゼ・マルシアーノ・ダ・シウベイラは、1964年にミナスジェライス州サブカイ地域に生まれ育ち、三人の子供がいる。彼はイタリアとブラジルにルーツを持ち、ずっとサブカイ地域に住んでいる。

両親は牛乳の生産者で、その収入で生計を立て暮らしていた。子供の頃、家族の畜産業を手伝う必要があったため、7年間学校で勉強していたが、いつもコーヒー生産者になることを夢見ていた。そして機会が巡ってきたタイミングで、そのチャンスをつかみ、それ以来コーヒー生産に情熱をもって取り組んでいる。

当時ジョゼ・マルシアーノは結婚していたが、リスクを冒してでも、より良い環境を求めた。同じサブカイ地域にある標高と気候の良さで有名な、ディストリトス・ドス・フェレイラスに、新しくコーヒーを植える投資を決断した。

1980年1haの土地に最初の2000本のコーヒーを植えた。その後、時代の変化や困難に直面しながらも、現在は3つの農園を合わせて30haの農地を所有している。ジョゼ・マルシアーノは、高品質のコーヒーを作るためには、以下の取り組みが重要であると思っている。

一つ目は、テクノロジーへの投資と自然環境及び従業員への評価。具体的には、乾燥機やアスファルトの乾燥所、トラクターなどの設備投資が挙げられる。トレーニングされた従業員は常に、コーヒーの生産性と品質を向上させるために、取り組んでいる。従業員への研修の場を設けて、完熟豆のみを選別した収穫を目指している。その結果コーヒーの品質は向上し、国内または地域のコンテストで、良い結果が出るようになってきている。これからも、消費者や農園で働く人のため、付加価値のあるものを生産できるよう努力を続けていく。彼は、「高品質なコーヒーを作ることで家族全員に、より良い生活条件を提供することが出来てうれしい。子供たちが学校を卒業し、それぞれの人生を歩んでいくことが、私達にとって何よりも幸せなことです。」と話す。自分自身も可能な限り、コーヒーを作る仕事をずっと続けていきたい。

### 【農園情報】

地域: Minas Gerais州

São Gonçalo do Sapucaí

農園名: サンタバーバラ農園

生産者: Jose Marciano

標高: 1220m

精製方法: Natural

品種: Bourbon Amarelo

開花時期: 2021/10

収穫時期: 2022/08/09

